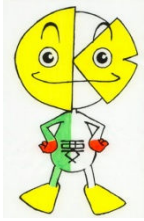
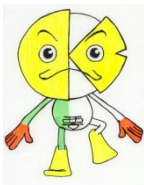


「カナメくん」の誕生



第3代の神谷誠一校長先生が学校のキャラクターを考案されました。命にかかわる指導を1年から6年までの子供たちにとって分かるやすくするためです。



「いのち」

命にかかわること

(何よりも大事なことです)

2階の廊下にあった「カナメくん」という大きな旗からヒント得たそうです。

当時のすずかけ学級の小島先生によるカナメダックを取り入れた、素晴らしいキャラクターが生まれました。



「じんけん」

人権にかかわること

(他人のいやがることを言ったりやったりしない。)

「いのち」「じんけん」「めいわく」「経験なし」の3つのパターンの頭で「いじめ」、経験なしの「なし」を付けて「いじめなし」と覚えることとしました。

この「いじめ」については厳しく指導していく内容です。

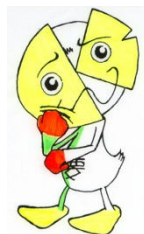


「めいわく」

人の迷惑になること

(目に枠で迷惑というダジャレです。)

「人格を否定しないで行為そのものを叱る(君は悪くない、したことは悪い)」ことを大切にしています。



「経験なし」

経験したことがないこと(これは、教

えないとわかりま

せんので指導しま

す。)

学校と家庭で協力して指導していき、子供の自制心の育成もねらっています。